



インド北部にシックスセンスズ ヴァーナが今秋オープン！ 健康と癒しのためのヒマラヤ山麓リトリートを提供

2020年6月

インド北部のヒマラヤ山麓に佇むヴァーナは、調和、癒し、学びのための聖地として長年親しまれてきました。ヴァーナが提供するリトリートプログラムは、体、感情、精神、知性の全てにおいて、ゲストの中に眠る可能性を最大限に引き出すことを目的としています。

一人ひとりの要望に合わせて組み立てられるプログラムは、自分自身を見つめ直し、変化を感じられる旅へゲストをお連れします。3泊以上の滞在を通して、最先端の補完療法を体験できるほか、アーユルヴェーダ、ヨガ、チベット医学といった伝統的な療法や健康法を毎日のルーティンとして実践し、習慣化することにより、活力に満ちた生活の実現へと導きます。また、最長1ヶ月かけて心身のデトックスを行うパンチャカルマ（アーユルヴェーダの浄化療法リトリート）もご用意しています。

ヴァーナのウェルネスは、古くから伝わる療法を尊重し、心の平穏に焦点を当て、非常に効果的なアプローチで実践するプログラムです。創業以来多くのゲストから愛され、高く評価されているヴァーナは、これまで築いてきた基盤を大切にしながら、新しい価値を積み重ねていく新しいチャプターが、2022年秋より[シックスセンスズ](#)で始まります。

遊び心が効いたウェルネス特化型施設

シックスセンスズは、既成概念にとらわれない先駆的なウェルネスの取り組みに定評があります。ヴァーナのチームとの協業もその一つです。両者が協力して、既存のリトリートに新しい体験を織り込み、より多くの中の世界のトラベラーに魅力を届けることをめざします。ヴァーナは、ラジャスタン州のシックスセンスズフォートバーワラと並び、インドでの同ブランドのプレゼンスを高める素晴らしいプロパティとなるでしょう。

シックスセンスズの CEO のニール・ジェイコブスは、「インドには、精神面を重んじる伝統的なヒーリング療法があり、究極のウェルネスを体験できる旅先として世界的に有名です。ヴァーナは、創設者のヴィール・シン氏の確固たる哲学と共に、シックスセンスズのポートフォリオに加わります。シン氏の持続可能な農業、伝統的な知恵、自然に対する深い関心と敬意が、ヴァーナの誕生につながりました。そしてこの度、シックスセンスズの一員となることにより、より大きな成長を遂げるでしょう。ヒマラヤ山麓に位置するヴァーナとの出会いは、シックスセンスズならではの体験がヴァーナのリトリートと融合し、新しい価値を創造することを可能にします。」と述べています。

ヴァーナ創設者のヴィール・シン氏は、次のように述べています。「シックスセンスズ ヴァーナとして進化することは、美しくかけがえのないヴァーナにとって、最も自然で論理的な流れでした。私は、ヴァーナの良いところをすべて守り育てる姿勢を示してくれたシックスセンスズの配慮に、大変感激しました。同ブランドの一員となり、世界中で成功を収めるシックスセンスズならではの体験がヴァーナのリトリートと補完しあい、どのように発展していくのか、今から非常に楽しみです。シックスセンスズ ヴァーナが、ヴァーナの開業当初より描いていた“世界で最も象徴的なウェルネスリトリート”になることを確信しています。」

目標に向けた理想的な旅が始まる場所

ヴァーナは、ヒンディー語で森を意味します。その名の通り、インド北部のムスリー地方に広がるサラノキの森林保護区にひっそりと佇み、オーガニック菜園とハーブ園に囲まれています。ヨガの発祥の地として知られるリシケシに近く、ヒマラヤ山脈への玄関口であるデラドゥーンの北に位置する立地は、自分らしい生き方を再発見するための場所として理想的です。

リトリートに訪れるゲストの目的は様々です。そのため、到着後のコンサルテーションでゲストのご要望を伺い、スクリーニングによる分析結果も踏まえながら、専門スタッフが滞在を通じてフォローアップします。ゲスト一人ひとりのニーズを理解することは、幅広い伝統療法、補完療法、運動メニューの中からパーソナライズされたプログラムを作成するために不可欠です。自然治癒に取り組みたい方から、ヨガを深めたい方、ホリスティックなアプローチで体重の増減を図りたい方、究極のデトックスであるパンチャカルマを受けた方、休息をとりリラックスされたい方まで、幅広いご要望に応えます。

シックスセンスズの一員となる 2022 年秋より、ゲストは、「アルケミーバー」にてスパで使用する製品の手作りをお楽しみいただけます。回復を促すバイオハッキングもご体験いただけます。さらに、**Sleep With Six Senses**（快適な安眠環境を提供するシックスセンスズ式快眠プログラム）が、心身の疲労回復をサポートします。スマートツールとガイダンスを活用して古い習慣を改め、質の高い睡眠とすっきりとした目覚めを実現します。

インドでは、食べ物は昔から神への捧げ物と見なされてきました。食材から調理方法まで熟慮されたリトリートの食事は、**Eat With Six Senses**（天然由来で地元での持続可能な栽培法による食材を用いたシックスセンスズ流の食体験）と完全に一致します。オーガニック菜園は、ゲストの好みに柔軟に対応し、季節を感じられるメニューを提供できるよう拡張されました。地域ならではの農作物を栽培し、地元の食文化の保全と活性化にも貢献します。ゲストは、地元で収穫された新鮮な食材を使用した食事をお楽しみいただけます。

ヘルシーなジュース、シュラブ（ビネガーを使用したドリンク）、トニック類を提供するバーは、ゲストが集う場としての役割を担い、リトリートに取り組むゲスト同士の連帯感を高めます。サステナブルなファッションやスパ製品を取り扱うライフスタイルショップもオープン予定です。野外シネマや各種球技を楽しめるコートを完備するほか、身体を動かし、自然とのつながりを感じられる体験もご用意します。

癒しの効果を持つ芸術と音楽は、リトリートプログラムの大切な要素です。創造的な表現は、心と体を救う重要な手段にもなりえます。芸術作品の展示、アーティストの招聘、パフォーマンスは、引き続きプログラムに織り込まれます。

サステナビリティは、ヴァーナの存在そのもの

ヴァーナは、開発当初より、自然との調和を考え、創造し、維持してきました。環境に配慮した運営は、LEED（国際的な建築物の環境性能評価システム）において最高レベルのプラチナ認証を取得しています。エネルギー、水、廃棄物の効率的な管理はもちろん、すべての繊維製品と溶剤は、サステナブル基準に基づいて調達されています。これらの環境に配慮した運営原則は、シックスセンスズの基本的価値観と一致しており、「アースラボ」を通じてゲストに紹介されます。アースラボの楽しく実践的なワークショップは、ゲスト自身が、環境保護につながる取り組みを行うことを奨励します。そして、地元のコミュニティや野生動物に関するプロジェクトは、リジェネラティブ・トラベル（旅先をより良い状態に再生する旅）の体験として、ヴァーナでの滞在に目的を与え、充足感を高めます。

洗練されたスタイル

アースカラーを基調とした客室とスイートは、インドを象徴する強い色調や喧騒から離れた静かなオアシスです。サラノキの森または庭園を望むテラスやバルコニーを備え、自然との調和を感じられる環境が整っています。

シックスセンスズ ヴァーナは、瞑想から、マントラ（祈り）、マッサージ、ムーラバンダの活性化（ヨガのテクニック）に至るまで、優しく丁寧に、本質的な変化を感じられる旅へとゲストを導きます。



シックスセンスズ ヴァーナは、自分自身を見つめ直し、変化を感じられる旅へとゲストをお連れします。
[高解像度の画像はこちら](#)

About Six Senses

Six Senses: シックスセンスズ (Six Senses) とエバソン (Evason) のブランド名にて、現在 17ヶ国、21 軒のリゾートとホテルを運営しています。このほか、33 軒の開発プロジェクトも進行中です。IHG Hotels & Resorts ファミリーの一員であるシックスセンスズは、地域コミュニティとの共生、サステナビリティ、エモーショナル・ホスピタリティ、ウェルネス、独創性にあふれた特別な体験に対する徹底したコミットメントで、世界をリードしています。極上の離島リゾート、山岳リゾート、アーバンホテルなど、いずれのプロパティにおいても、旅の真の目的を感じる事が出来き、ゲスト自身や周囲の人々、ゲストを取り巻く世界とのつながりを深めることができるよう、感覚を呼び覚ますことをビジョンとしています。

Six Senses Residences: オーナーの個性が反映された快適なプライベートヴィラやアパートメントで、シックスセンスズならではのリゾートライフをお楽しみいただけます。世界中のリゾートでの特別なステータスを含む多彩な特典が付いたレジデンスは、何世代にもわたり価値が高まっていく長期的な投資です。

Six Senses Spas: 全てのシックスセンスズリゾートとホテルに併設されているほか、独立型のスパも展開しています。感性と感覚を大切にしたローテクな要素と、ハイテクな技術の両方を兼ね備え、ホリスティックウェルネス、統合医療、健康長寿のためのメニューを幅広く提供しています。

(2022年3月末現在)

リゾートの予約：0120-677-651 (IHG 内)

問い合わせ：japan@sixsenses.com (日本語対応)

メディア関連の問い合わせ：ケントス・ネットワーク 03-3403-5328 / info@kentosnetwork.co.jp